

令和3年6月定例会会議録

令和3年豊郷町議会6月定例会は、令和3年6月18日豊郷町役場内に招集された。

1、当日の出席議員は次のとおり

1 番	日比野 雄 二
2 番	辻 本 勇
3 番	中 島 政 幸
4 番	村 岸 善 一
5 番	前 田 広 幸
6 番	高 橋 直 子
7 番	西 澤 博 一
8 番	鈴 木 勉 市
9 番	西 澤 清 正
10 番	今 村 恵美子
11 番	河 合 勇

2、当日の欠席議員は次のとおり

な し

3、地方自治法第121条の規定に基づき提案理由の説明のため出席を求めたる者は次のとおり

町 長	伊 藤 定 勉
教 育 長	堤 清 司
総 務 課 長	山 田 裕 樹
企 画 振 興 課 長	清 水 純 一 郎
税 務 課 長	山 口 昌 和
保 健 福 祉 課 長	森 ち あ き
医 療 保 険 課 長	西 山 喜 代 史
住 民 生 活 課 長	長 谷 川 勝 就
会 計 管 理 者	小 西 直 美
人 権 政 策 課 長	西 山 逸 範
地 域 整 備 課 長	岡 村 浩 孝
産 業 振 興 課 長	山 田 篤 史

上 下 水 道 課 長 森 本 智 宏
教 育 次 長 馬 場 貞 子

4、当日の会議に職務のため出席した者は次のとおり

議 会 事 務 局 長 神 辺 功
書 記 田 中 宏 樹

5、提案された議案は次のとおり

議第34号 令和3年度豊郷町一般会計補正予算（第1号）

 《予算決算常任委員会委員長報告》

委員会の閉会中の継続調査申し出について

 （議会運営委員会）（総務産業建設常任委員会）

 （文教民生常任委員会）（予算決算常任委員会）

 （議会広報常任委員会）

河合議長 皆さん、おはようございます。

これより6月定例会を再開いたします。ただいまの出席議員は11名で、会議開会定足数に達しております。よって、本日の会議は成立いたしました。

これより会議を開きます。

(午前8時57分)

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、4番、村岸善一議員、5番、前田広幸議員を指名いたします。

議第34号令和3年度豊郷町一般会計補正予算(第1号)を議題といたします。

これについて、付託委員会委員長より報告を求めます。

西澤博一予算決算常任委員会委員長。

西澤博一予算決算

常任委員長 はい、議長。

河合議長 西澤博一委員長。

西澤博一予算決算

常任委員長 おはようございます。それでは、委員会報告をさせていただきます。議第34号一般会計補正予算(第1号)の報告をいたします。

去る6月4日の本会議におきまして、当委員会に付託されました議第34号令和3年度豊郷町一般会計補正予算(第1号)について、去る6月10日、委員11名出席の下、町長、教育長、担当課長、課長補佐の出席を求め、慎重に審議を行いました。

まず、総務課の審議において、歳入では、今回の補正において繰入金をもって充当する予定をしている歳出予算の内容確認について。歳出では、会計年度任用職員の募集方法と人数、業務の内容、経験年数による給料の額の変更状況についてなど。また、今回、公共施設等総合管理計画の改定を行うに至った背景と計画策定に当たっての骨子となる考え方について。そしてまた、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金での財源が、結果として、公共施設等総合管理基金に振り替えられる運用となっているとして、その協議検討の経過とコロナ対策として判断をした基準についてなどが質疑されました。

企画振興課においては、歳入では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金での実施メニュー検討についての経過や、ふるさと納税での財源を公共施設等基金に振替決定した経緯と、振り替えた事業の予算額の確認。ほかには、コミュニティ助成事業として収入が予定されている取組の事業内容につ

いてでございます。歳出では、文書広報費のシステム使用料として計上されている町内電子回覧板の取組の内容と、電子計算管理費においてシステム開発委託料が増額された理由について。

保健福祉課においては、歳入では、低所得子育て世帯生活支援特別給付事業での対象人数と進め方について。歳出では、灯油等の在宅高齢者支援助成の町単費財源を新型コロナの交付金と振り替えることに当たっての協議の状況や、コロナ対策としてどのような事業提案を行ったかについて。そしてまた、障害福祉費における修繕料や住宅改造費助成事業補助金が増額になっている理由についてなどが質疑されました。

産業振興課においては、コロナ対策地域活性化事業として、プレミアム付商品券を発行するに当たっての実施方法や、その効果、取組方をどのように検討し、進めてきたのか、また、今後内容を工夫、変更する余地はあるのか、商品券の使用範囲の考え方についてなど。また、前回の取組の反省を踏まえ、2次販売をしなければならなくなった場合の対応はどのようにするのかといったことや、プレミアム付商品券以外のコロナ対策として提案した事業があったのかなど、質疑されました。

教育委員会においては、幼稚園では、教育・保育支援員の募集条件と勤務の内容について。

学校教育課では、大学生等就学継続給付金の対象範囲と人数、事業の内容、財源を振替してある経緯についてなど。また、小・中学校費でそれぞれ計上されている遊具点検の委託内容や修繕料・通信運搬費・車輛借上料の各種増額理由などについて。

社会教育課では、文化財保護の修繕内容や、豊栄のさと施設の維持補修の内容と、その対応状況などについて質疑がされました。

質疑終了後、予算を組み替える動議が提出されましたが、賛成少数により、動議は否決されました。

続いての討論では、反対討論の申し出がありました。

討論終結後、議第34号の採決を行った結果、賛成多数で可決することに決定いたしました。

以上、予算決算常任委員会報告といたします。

河合議長 慎重審議、ご苦労さまでした。

これより予算決算常任委員会委員長の報告について質疑を行います。質疑はありませんか。

議員 なし。

河合議長 ないようですから、これをもって質疑を終結いたします。
これより議第34号の討論に入ります。討論はありませんか。

今村議員 議長、反対討論。

河合議長 討論の申し出があります。これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

今村議員。

今村議員 はい、12番。

議第34号令和3年度豊郷町一般会計補正予算（第1号）に対する反対討論を行います。

今回の補正の主なものは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業などです。この国からの交付金を、豊郷町でコロナ禍で困窮している町民の命と暮らしを守り、安心と希望を構築するための事業計画をつくるのが、この交付金制度要綱の目的となっています。

しかし、町提案のコロナ対策各事業を見ますと、新規事業の大学等修学継続給付金は、関係する家族や学生の皆さんにとって大事な修学支援になると評価しますが、その他のプレミアム付商品券事業、町内電子回覧板、高齢者冷暖房支援、出産祝い金や防災無線アンテナ設置事業など、当初予算事業の振替や、この交付金目的の町民支援につながるのか疑問です。

今、町政がやるべきことは、コロナ禍で苦しむ町民の願いを広く取り上げ、町民のためのコロナ対策事業をつくることではないでしょうか。生活困窮する高齢者、大幅な収入減の町内業者の営業支援、収入減の勤労世帯への生活支援、子育て、就学支援、そして、インド株のコロナ感染で死亡者が出てきている新型コロナウイルス感染症から、いかに町民の命を守るかではないでしょうか。

菅政権は、国民の反対を押し切ってオリパラ開催に突き進んでいて、このコロナ禍有事のときに、国会延長もせず閉会しましたが、地方分権の今日、豊郷町の町長、また、教育長、また、各課長の皆さんは、町民全体の奉仕者として、誠実に民主的職務遂行を求めたいと思います。

以上の問題点を指摘して、この補正予算は甚だ不十分なので、見直し、検討をすべきと判断し、反対といたします。

河合議長 次に、本案に対する賛成討論を許します。

議員 なし。

河合議長 ないようですから、これをもって討論を終結いたします。

次に、議第34号を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であ

ります。

議第34号令和3年度豊郷町一般会計補正予算（第1号）は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の諸君は起立を願います。

議 員 （起立、多数）

河合議長 起立多数であります。よって、議第34号は委員長の報告のとおり可決されました。

日程第3、委員会の閉会中の継続調査申し出について。議会運営委員会委員長、総務産業建設、文教民生、予算決算、議会広報の各常任委員会委員長から、会議規則第75条の規定により、議会運営委員会は議会運営に関する事項について、総務産業建設常任委員会は、行財政問題、農業、商工業、土木ならびに上下水道施設の整備、委員会研修について、文教民生常任委員会は、学校教育及び社会教育、福祉、保健対策、委員会研修について、予算決算常任委員会は、予算決算ならびに委員会研修について、議会広報常任委員会は、広報編集、委員会研修等について、それぞれ閉会中の継続調査の申し出があります。

議会運営委員会委員長ならびに総務産業建設、文教民生、予算決算、議会広報の各常任委員会委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査にご異議ありませんか。

議 員 異議なし。

河合議長 ご異議なしと認めます。よって、議会運営委員会委員長ならびに総務産業建設、文教民生、予算決算、議会広報の各常任委員会委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

これをもちまして、本定例会に提出されました全議案を議了いたしました。

それでは、本日の会議を閉じます。これにて、令和3年6月第2回定例会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

（午前9時10分 閉会）

会議の経過を記載して、その相違ないことを証する為、ここに署名する。

令和3年6月18日

豊郷町議会議長

議 員

議 員